

株式会社ヒューマンテクノシステム

自分の声ソフトウェア ボイスター

概要

ボイスターは、個人の声を合成できる高品質な「個人音声合成ソフトウェア」です。その人の声を持つニュースや雰囲気等、「その人らしさ」を再現します。これまで、喉頭がんや咽頭がん、もしくはALS等の神経難病などで本来の声を失われる方を中心に、「第二の自分の声」として提供してきました。

特徴

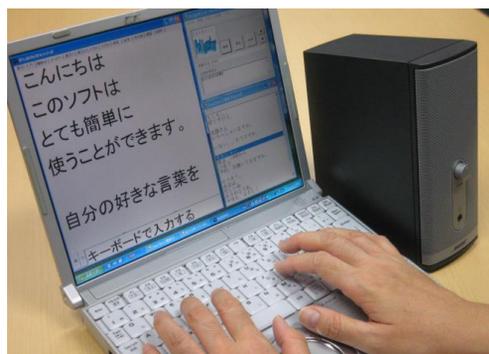
- Windows を搭載したパソコンで動作します。意思伝達装置とも連携します。iPhoneアプリも試行中です。
- 学習データとして、400～1000文の音声を収録します。いつも声が出せるよう、収録は患者様のご自宅などで行います。
- ATR 音声言語コミュニケーション研究所の「波形素片接続型音声合成システムXIMERA」により、肉声感の高い音声を作れます

今後の展開

- 引き続きボイスターの周知・提供を進めるとともに、収録量の少ない廉価版ボイスターを提供予定です。さらに様々な声の障害を持つ人にも提供できる方式を開発していきます。

対コロナへの関連

- これまでスピーカー越しのコミュニケーションにもどかしさがあつたが、コロナ禍で一般的な形態として受け容れられてきたため、ユーザーはより自然に使えるようになった。



大学での講義



自分の声ソフト (スマホ版) の 利用イメージ



視線入力でラジオ番組に出演